

平成 25 年度事業計画

本年度は新たな公益法人として、また設立 30 周年と言う節目の年を迎える。このため 30 周年事業の一環として公益目的にそった展示場となるよう一部改裝を行ない、より一層の地場産業紹介機能の充実を図る。また業界との連携により、年間を通じた 30 周年記念事業を開催する。

地場産業を取り巻く環境は依然として厳しく、消費者に対し的確な情報提供を図ること、また消費者ニーズの把握に努めることが必要とされていることから、地場産業にかかる情報提供・収集事業の一層の充実を図る。

【公益目的事業】

1 地場産業拠点施設運営事業

(1) 高岡地域地場産業センター設置管理事業

適宜清掃や修繕により、利用しやすい施設運営を図る。

(2) 施設貸出事業

公益目的事業に合致した事業を行うものについて、施設の貸出を行う。期間・利用料について施設利用規程に基づき優遇措置を行う。

2 地場産業普及開拓事業

(1) 販路開拓事業

伝統的工芸品産業支援事業及び富山県地域産業活性化事業を活用し、首都圏においての展示会に出展し、消費者ニーズの把握と新たな需要開拓に努める。今年度は出展前に各企業が定めた見本市出展の具体的な参加目標に合わせた専門家からの相談機会を設けるほか、引き続き各産地・企業の基礎体力を上げるための情報提供を行って、参加企業の支援に努める。

(2) 地場産業品普及事業

①全国の地場産業振興センター等が開催するイベントへの出展等

全国の地場産業振興センター等が開催するイベントに伝統的工芸品や地場産品等を出展・紹介し、高岡地域の地場産品の P R を行う。

②市内公共施設での地場産品の展示・紹介（高岡商工会議所）

③観光関連事業への参加協力（チューリップフェアなど）

④高岡地域地場産業センター展示場を利用した県内地場産品情報の提供

本館展示場において伝統的工芸品や県内地場産品の展示紹介を行う。季節ごとの企画展示を充実させ、より興味を深めてもらう方法を工夫しながら、来館者の増加に努める。

⑤「D. front」の運営

御旅屋通において伝統的工芸品を中心とした地場産品の企画展示を行い、地域内外の方への魅力的な情報提供に努める。

(3) 来館者誘致事業

30周年記念として通年でイベントを開催し、地場産品のPR、情報発信に努める。旅行エージェント等、県外への情報発信についても継続して充実に努める。

(4) 地場産業情報提供事業

①HP等を利用した情報発信

公益目的にそういうホームページの改修を行い、財団事業についての概要説明や情報提供の充実を図り、産業や代表商品の魅力、使い方等がより具体的に紹介できるような内容とする。

②高岡地域地場産業センター展示スペースを利用した情報提供

1階ロビー、2階ホールロビーなどを活用し、展示事業による情報提供を図る。

③県内地場産品の情報提供を目途とした産業資料館の充実

(5) 30周年記念事業

財団設立および開館30年を記念し、30年のあゆみをまとめた小冊子を発行するほか、産地組合等と協力し、地元における地場産品の歴史、特色など様々な情報提供の機会を設ける。

○高岡銅器まつり（4/27～5/6）銅器の見本市・屋外展示

○一木一草展（5月、9月、11月予定）気軽に花を中心とした銅器の花器展

○富山県伝統工芸士展(8/9～11) 例年よりも体験教室を拡充して開催予定

○和紙まつり(仮)（10/19・20）県内和紙の展示販売、体験教室

○全国ちぎり絵展秀作展(10/19～27) 今年度17回を数える全国ちぎり絵展の入賞作品を一堂に展示

○高岡漆器展示会(10/25～27) 例年より規模を拡充して開催予定

3 人材育成事業

(1) 青少年育成事業

小・中・養護学校の児童・生徒の体験実習を支援するため体験工房、展示即売場、産業資料館を活用し、伝統的工芸品への理解と「ものづくり」への関心を高める。また、児童生徒の指導を行う教職員への研修事業に対しても支援を行う。

(2) 工芸技術体験普及事業

広く一般市民に対し、工芸技術を体験できる機会を提供する。

(3)産学官連携事業

引き続き漆圃場において漆木の育成を行う。また、富山大学芸術文化学部と連携し、展示場内の情報提供ツールとして、電子POPを導入するための準備を進める。

4 地場産業支援事業

(1)商品開発支援事業

①商品開発支援

年3回のセット商品企画の継続・充実と、その展開を通じた情報提供を行うほか、ニーズの把握に努め業界へのフィードバックを行う。

②POS管理によるマーケティング支援

展示場での販売実績によるPOSデータを活用し、消費者ニーズの分析を行って業界へと還元する。

(2)産業支援事業

①事務運営による団体支援

・富山県伝統工芸士会事務局の運営

総会・役員会の開催や富山県伝統工芸士展の開催等を支援する。

・富山県伝統産業協議会事務局の運営

②その他団体に対する事務補助、支援

公益目的に合致する任意団体等の活動に対し助成を行う。

5 技術継承支援事業

伝統的工芸品に関わるものをはじめ、県内に在る高度なものづくり技術の普及・継承を支援するため、高岡地域文化財等修理協会の活動に対する支援と、人材育成に関する連携事業を開催する。

今年度は祭屋台等制作修理技術者研修会のほか、平成の大修理の進む姫路城大天守閣の修理現場の研修視察を行い、木部・彫刻を中心に、修理工程や現場管理等について見識を深める。

【収益目的事業】

1 不動産貸事業

高層棟入居者の移転が予定されており、これに併せて空調等一部の設備改修を行う。

2 施設貸出事業

館内環境の整備につとめ、ホール・会議室とも一層の利用率向上に努める。

3 一般品目販売事業

施設利用者の便に供するような飲料品、観光土産品等、公益目的には合致しない商品については、展示場販売額の1割を目安に取り扱いを継続する。